




商学部教員業績一覧

(2006年4月～2007年3月)



業 績 一 覧

2006年度（2006年4月～2007年3月まで）

氏 名	職 名
青 木 均	准教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
マーケティング史研究会編	共	現代アメリカのビッグストア	同文館	2006年8月	第6章「セーフウェイ」担当
愛知学院大学商学部編	共	商学への招待——ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第1章1・3、第2章10担当

【論文】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	巻・号	発行年月
小売業態の国際移転とその変容に対するイノベーション普及理論の応用	単	経営行動研究年報	第15号	2006年7月
小売業態の国際移転に伴う変容の社会的過程	単	商学研究（愛知学院大学）	第47巻第3号	2007年3月

氏 名	職 名
石 瀬 隆	准教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第7章④「国際貿易と貿易政策」

氏 名	職 名
磯 村 孝 志	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第6章①「ビジネス情報論」

氏名	職名
市野初芳	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待－ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部、第4章、④グローバル化と国際税務
木村敏夫・向伊知郎 編著	共	財務会計論 国際的視点から	税務経理協会	2007年1月	第3部、第5章、株主資本等変動計算書
八田進二編著	共	外部監査とコーポレート・ガバナンス	同文館	2007年2月	第I部、アジア地域、3-3マレーシア、3-4タイ

氏名	職名
伊藤徳正	講師

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待－ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第4章①「会計学を学ぶにあたって」、⑤「企業のグローバル化と国際会計」
木村敏夫・向伊知郎	共	財務会計論 国際的視点から	税務経理協会	2007年1月	第II部第1章第5節「繰延資産」

【論文】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	巻・号	発行年月
会計理論における操作主義の適用－ベドフォードの利益決定論を中心にして－	単	地域分析	第45巻第2号	2007年3月

【口頭発表（学会・講演等）】

タイトル	単・共	学会等名称	発表場所	発表年月
商学部会計科目担当者グループのFD活動	共	愛知学院大学全学FD研究会	愛知学院大学	2006年11月

氏名	職名
岡田義昭	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
岡田義昭	単	「国際金融の新たな枠組み」	成文堂	2006年12月	

【論文】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	巻・号	発行年月
「国際金融の新たな枠組み：展望」	単	『愛知学院大学論叢・商学研究』	第46巻第3号	2006年6月
「東アジア通貨金融統合と経済厚生」	単	『地域分析』, 愛知学院大学 産業研究所	第45巻第1号	2006年9月
「為替レートの変動と価格転嫁調整：理論と実証」	単	『愛知学院大学論叢・商学研究』	第47巻第1・2号	2006年12月
「価格転嫁調整と米国国際収支」	単	『地域分析』, 愛知学院大学 産業研究所	第45巻第2号	2007年3月
「開放経済下のビジネス・サイクル：構造 VAR による実証分析」	単	『愛知学院大学論叢・商学研究』	第47巻第3号	2007年3月

その他

【教科書共同執筆】 愛知学院大学商学部編『商学への招待』ユニテ, 2006年11月 (第1部第3章③「ビジネスの数的処理」, 第3部第5章②「国際金融の魅力」)
--

氏名	職名
尾 碕 眞	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
加藤勇夫, 寶多國弘, 尾碕眞編著	共	現代のマーケティング論	ナカニシヤ	2006年8月	第2章マネジリアル・マーケティングとマーケティング戦略 pp21-39
愛知学院大学商学部	共	商学への招待－ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第1章②流通機能、第2章④マーケティング戦略、⑤マーケティングリサーチ

【研究ノート、資料、調査】

タイトル	単・共	発行所	巻・号	発行年月
藍住町, 上板町, 板野町の地域振興とまちづくり	単	藍住町, 上板町, 板野町商工会		2007年3月
中小小売業の新業態に関する調査研究	共	(財)中小企業総合研究機構	通巻番号103	2007年3月

【口頭発表(学会・講演等)】

タイトル	単・共	学会等名称	発表場所	発表年月
全国のまちづくりについて	単	日本商業施設学会中部部会	ロイネット ホテル	2006年12月

その他

2006年9月, 日本商業施設学会学会賞(優秀著作賞), 加藤勇夫, 寶多國弘, 尾碕眞編著『現代のマーケティング論』ナカニシヤ出版, 2006年8月出版

氏名	職名
梶浦雅己	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
梶浦雅己(編著)	共	国際ビジネスと技術標準	文眞堂	2007年3月	まえがき、第1章 グループによる標準化(1-51頁)、全6章の編集
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第7章①

【論文】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	巻・号	発行年月
グループによる標準化の実態	単	日本貿易学会年報	44号	2007年3月

【研究ノート、資料、調査】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	巻・号	発行年月
グループによるICT標準化	単	地域分析	45巻1号	2006年9月
自動認識技術における標準化の戦略	共	標準化経済性研究会報告書	平成18年度報告書	2007年3月

【口頭発表(学会・講演等)】

タイトル	単・共	学会等名称	発表場所	発表年月
技術標準と国際戦略	単	日本貿易学会全国大会	明治大学	2006年5月

その他

2006年度 経済産業省 標準化経済性研究会 委員委嘱

氏名	職名
片山誠一	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
Satya Das & Seiichi Katayama	共	"Factor Price Equalization (FPE) Implies Product Quality Equalization (PQE)"	Korea Economics and Business Association (KEBA) and Research Center for International Economics (RCIE) of University of Washington	2006年6月	Proceedings of 2006 International Conference "Globalization and the Regional Economic Development," pp.401-416
神戸大学経済経営学会編	共	「国際産業組織分析」 「経済学研究のために」 (第9版) V. 産業・社会政策	天理時報社	2006年4月	pp.211-216.
愛知学院大学商学部編	共	『商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道』	ユニテ	2006年11月	「第7章 国際ビジネス」 pp.248-254

【口頭発表 (学会)】

国際研究集会報告	"Sustainability of a resource economy with random jump"
	Far Eastern Meeting of the Econometric Society, July 9th-12th, Tsinghua University, Beijing, China
	New Paradigms in Economics of Welfare and Trade under Globalization and Regionalization, A Conference in Honor of the Occasion of Professor Murray Kemp's 80th Birthday, August 8th-10th, Atax, UNSW, Sydney, Australia
	Asian Pacific Economic Association, Seattle 2006, University of Washington, Seattle, USA, July 29-30.
国際研究集会報告	"Factor Price Equalization (FPE) Implies Product Quality Equalization (PQE)," の論文を次の4学会にて報告
	European Trade Study Group (ETSG), Eighth Meeting of the ETSG, Vienna, September 7th-9th, 2006, University of Vienna,
	A joint conference of KEBA, RCIE, and KIET "Globalization and Regional Economic Development", Gyeong Ju, Korea, December 15-16, 2006.
	Globalization and New Paradigms in International Economics, IEFS Japan, The Japanese Society of International Economics, January 27-28, 2007. Chukyo University.

【その他 (学会活動)】

国際専門誌の論文査読審査: The Scandinavian Journal of Economics, Review of International Economics
国際研究集会司会: APTS(Asian-Pacific Trade Study) and IEFS(International Economics and Finance Society), July 15-16, 2006, Kobe University
国際研究集会司会: Kobe Workshop, December 21-22, 2006, Kobe University

氏名	職名
加藤 勇夫	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
(株)宣伝会議編	共	「マーケティング・コミュニケーション大辞典」	宣伝会議	2006年4月	カスタム・パブリッシング、カニバリゼーションなど9項目
加藤勇夫編著	共	「現代のマーケティング論」 日本商業施設学会「学会賞(優秀著作賞)」受賞(2006年9月23日)	ナカニシヤ出版	2006年8月	第1章「マーケティング・アプローチの展開」(pp.3~19)
愛知学院大学商学部編	共	「商学への招待 ―ビジネス・ヒューマンへの道―」	ユニテ	2006年11月	第3部 第2章「マーケティングへの誘い」 1・2・3 (pp.73~79)

【研究ノート、資料、調査】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	発行所	発行年月
平成17年度・18年度 商業振興委員会審議記録	共	平成17年度・18年度 商業振興委員会審議記録 (発行所: 豊田市役所産業部 商業観光課)	商業振興委員会 委員長として 審議した議事, pp. 1-128	2007年3月

その他

タイトル	単・共	掲載雑誌名	発表場所	発表年月
和菓子の老舗 一両口屋は清、雀おどり総本店	単	「C & D」No.143 (Vol.37)p.18-19	名古屋C D フォーラム	2006年10月

氏 名	職 名
小 池 秀 夫	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第3章2, 経済地理

氏 名	職 名
後 藤 俊 明	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第3章3

その他

「ヴァイマル共和国期の福祉財政と内国伝道中央委員会～優生思想の社会的受容にかんする準備的考察～」、『ドイツ社会国家の成立・変遷とそれをめぐる論争および学説』（科学研究費補助金基盤研究(B)報告書), 2007.3, pp.87-103.

氏 名	職 名
小見山 隆 行	准教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道—	ユニテ	2006年11月	・複式簿記への招待」(第3部第4章⑥)・ビジネスヒューマンバリューの創造に向かって(第4部第2章)

【論文】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	巻・号	発行年月
我が国の商業教育の変遷と商業道德の考察	単	商学研究	第47巻第1・2号	2006年12月
大学から職業への移行問題とキャリア教育の考察	単	商学研究	第47巻第3号	2007年3月

【研究ノート、資料、調査】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	発行所	発行年月
愛知県の企業における広告宣伝費の分析	共	流通研究	第13号	2007年3月

【口頭発表 (学会・講演等)】

タイトル	単・共	学会等名称	発表場所	発表年月
商業教育の現状と改善に向けた若干の考察	単	日本商業学会中部部会	愛知学院大学	2006年7月
大学におけるキャリア教育の研究 —大学生のキャリア形成に関する調査分析をととして—	単	日本産業科学学会中部部会	名城大学	2006年12月

氏名	職名
近藤万峰	准教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部編	共	『商学への招待』	ユニテ	2006年11月	「銀行、協同組織金融機関の仕組みと役割」(第3部第5章第4節)

【論文】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	巻・号	発行年月
「信用金庫業におけるATMの役割—個人預金業務を中心として—」	単	『信金中金月報』	第5巻第9号	2006年7月
「大阪府における金融機関の店舗減少の分析—地域間での比較を中心に—」	単	『商学研究』(愛知学院大学)	第47巻第3号	2007年3月

【口頭発表 (学会・講演等)】

タイトル	単・共	学会等名称	発表場所	発表年月
「地域密着型金融推進計画の展開とリレーションシップバンキングの現実—愛知県アンケート調査に基づく中小企業と銀行のリレーションシップの分析—」	共	日本金融学会中部部会	中京大学	2007年3月

その他

「資産運用における自己責任」『中部経済新聞』2006年6月5日(日刊)。
論文“Bank Lending and Real Estate Prices in East Asia: The Case of Singapore and Thailand”(by Masahiro Inoguchi)の討論者, MME in Kobe, 於神戸大学, 2006年8月。
「規制緩和後の銀行店舗政策」『中部経済新聞』2006年12月4日(日刊)。

氏名	職名
斎藤忠志	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待	ユニテ	2006年11月	第3部第1章4 流通政策
財流通経済研究所	共	流通経済研究所40年史	財流通経済研究所	2007年3月	2-(2) 流通行政と流研

【研究ノート, 資料, 調査】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	巻・号	発行年月
学生の通信販売に関する調査研究	単	愛知学院大学流通科学研究所 所報『流通研究』	第12号	2006年3月

氏名	職名
酒井邦雄	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合, 分担箇所とタイトル
酒井邦雄他6名	共	ポスト産業資本主義下の制度改革	成文堂	2006年10月	第2章: 制度変化の経済理論 (21~39ページ) 第9章: ロシアの資本主義革命 (196~215ページ)
中野守	共	現代経済システムと公共政策	中央大学出版部	2006年12月	第4章: 不安の時代の福祉政策 (91~110ページ)
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第3章1

【論文】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	巻・号	発行年月
産業クラスター戦略と地域産業政策	共	地域分析	45巻 No.1	2006年9月

氏名	職名
志野澄人	講師

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合, 分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第3章1
講演	単	『企業の社会的責任と女性』	名古屋市西生涯 学習センター	6月20日	

氏名	職名
城隆	准教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合, 分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第7章2

【論文】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	巻・号	発行年月
貿易取引における電子化—近年の動向—	単	愛知学院大学論叢「商学研究」	第47巻第1・2号	2006年12月
わが国の食品表示 —食品の安全性との関係から見た現況—	単	愛知学院大学流通科学研究所 所報「流通研究」	第13号	2007年3月

【研究ノート】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	巻・号	発行年月
手続きの面から見た食品輸入	単	愛知学院大学論叢「商学研究」	第47巻第3号	2007年3月

氏名	職名
寶多國弘	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第2章6・7、第4部第3章

氏名	職名
田畑康人	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待	ユニテ	2006年11月	第1部第1章、第2章、第2部、第3部第3章3、第4部第1章

【口頭発表（学会・講演等）】

タイトル	単・共	学会等名称	発表場所	発表年月
交通事故と賠償責任	単	愛知学院大学後援会静岡支部懇談会	ホテルアソシア 静岡ターミナル ホテル	2006年6月

その他

損害保険事業総合研究所、本科通信講座「保険総論」ビデオ教材（講義+パワーポイント：約2時間）、2006年10月

氏 名	職 名
根 津 永 二	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第5章1

【論文】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	巻・号	発行年月
地域間格差と金融	共	地域分析	45巻1号	2006年9月
Recent stock price relationships between Japanese and US stock markets	共	Studies in Economics and Finance	Vol.23 No.3	2006年8月

氏 名	職 名
平 野 勝 朗	准教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第4章①「会計学を学ぶにあたって」、③「ビジネス社会と管理会計」

【口頭発表（学会・講演等）】

タイトル	単・共	学会等名称	発表場所	発表年月
商学部会計科目担当者グループのFD活動	共	愛知学院大学全学FD研究会	愛知学院大学	2006年11月

氏 名	職 名
宮 原 正 人	准教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学区商学部編	共	商学への招待 ビジネスヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第1部第3章 ①数的処理 第3部第3章 ⑤経済的格差— ビジネス統計学からのアプローチ

【口頭発表（学会・講演等）】

タイトル	単・共	学会等名称	発表場所	発表年月
経済が暮らしに与える影響	単	名古屋市消費生活センター 消費生活講座	名古屋市消費生活センター	2006年7月

氏名	職名
吉田 聡	准教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第6章②「インターネット技術」

氏名	職名
吉田 雅彦	教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
酒井邦雄・村上亨・吉田良生・久下沼仁・筒・寺本博美・吉田雅彦・角本伸晃	共	ポスト産業資本主義下の制度改革	成文堂	2006年10月	分権社会における自治体合併と地方税制（第7章）
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第3章4

氏名	職名
脇田 弘久	准教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
加藤勇夫・寶多國弘・尾崎眞編著	共	現代のマーケティング論	ナカニシヤ出版	2006年8月	第7章「地球環境型社会とマーケティング」
愛知学院大学商学部	共	商学への招待—ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第3部第1章②・第2章⑧・⑨・⑩

【論文、研究ノート、資料、調査】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	巻・号	発行年月
サービスの購入に係わる消費者問題	単	愛知学院大学流通科学研究所所報「流通研究」	第13号	2007年3月
愛知県企業の広告宣伝費の分析	共	愛知学院大学流通科学研究所所報「流通研究」	第13号	2007年3月

氏名	職名
渡邊隆俊	准教授

【著書】

著者・編者名	単・共	タイトル	出版社	発行年月	共著の場合、分担箇所とタイトル
愛知学院大学商学部	共	商学への招待－ビジネス・ヒューマンへの道	ユニテ	2006年11月	第1部第3章②数字に強くなろう！、第3部第3章⑥ビジネス・経済シミュレーション

【論文】

タイトル	単・共	掲載雑誌名	巻・号	発行年月
「資源節約技術の国際比較－OECD 産業連関表を用いて」	共	『産業連関－イノベーション & I-O テクニーク－』共著者：下田充、藤川清史	第14巻、第2号	2006年6月
「アジア太平洋地域の国際分業の変化」	共	『経営経済』(大阪経済大学中小企業・経営研究所) 共著者：下田充、藤川清史	第42号	2006年12月

【口頭発表（学会・講演等）】

タイトル	単・共	学会等名称	発表場所	発表年月
“Comparative Analysis of Resource-Saving Technology using OECD Input Output Table database”	共	EcoMod2006 International Conference on Policy Modeling	Hong Kong Convention and Exhibition Center 共同発表者：下田充、藤川清史	2006年6月
“A Comparative study on resource saving technology based on OECD I-O database”	共	The Intermediate International Input-Output Meeting:hold in Sendai, Japan	仙台サンプラザ 共同発表者：下田充、藤川清史	2006年7月
産業連関表を用いた資源節約技術に関する比較分析	共	第6回日本・中国経済統計学国際会議	名古屋商科大学大学院 共同発表者：下田充、藤川清史	2006年8月
アジア太平洋地域の国際分業構造の変化	共	日本国際経済学会第65回全国大会	名古屋大学 共同発表者：下田充、藤川清史	2006年10月
資源節約技術の国際比較	共	環太平洋産業連関分析学会第17回(2006年度)大会	沖縄国際大学 共同発表者：下田充、藤川清史	2006年10月
「くらしと通信～携帯電話とネットトラブル～」	共	滋賀県立消費生活センターくらしのリーダー研修会	滋賀県立消費生活センター	2006年10月